

# トナーカートリッジを交換する

## ⚠危険



- トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器や感光体ユニットを火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

## ⚠注意



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周囲には触れないでください。やけどの原因になります。

## ⚠注意



- トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

## ⚠注意



- レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

## ⚠注意

- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、IBM指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、IBM指定のトナーカートリッジ、または交換部品をご使用ください。

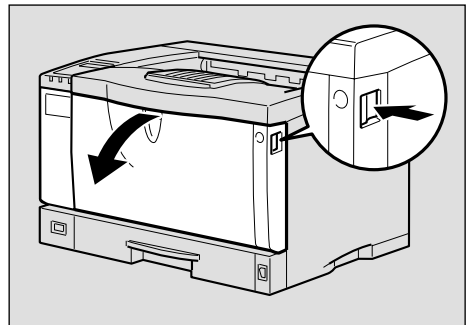
## ⚠重要

- 前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。トナーカートリッジは、長時間光に当てると性能が低下します。トナーカートリッジの交換はすみやかに行ってください。

## ✎補足

- トナーカートリッジを斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。
- 交換用トナーカートリッジの印刷可能ページ数は、目安としてタイプAが約6,000ページ、タイプBが約15,000ページです。この印刷可能ページ数はA4□5%チャートを印刷した場合の目安で、実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。

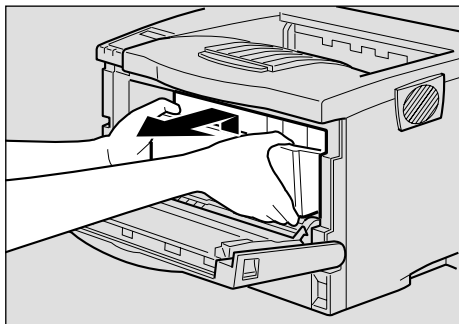
- 前カバーオープンボタンを押して前カバーを開けます。



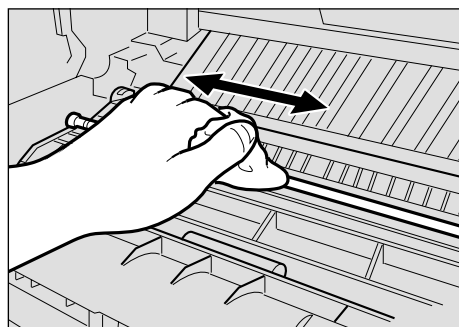
- 2** トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。

 補足

- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物などのない場所を選んでください。



- 3** 金属製のレジストローラーの位置を目安に、水を固く絞った布でレジストローラー周辺の紙粉を拭きとります。

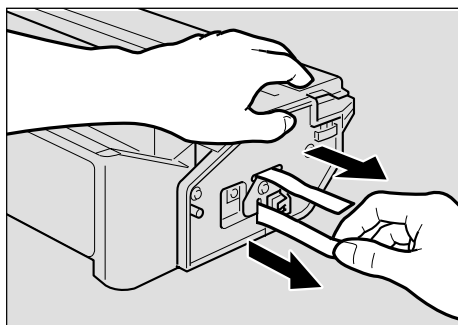


 重要

- アルコールや洗剤などは使用しないでください。

- 4** 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出します。

- 5** トナーカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシールを2本水平に引き抜きます。



 重要

必ず上図の方向に置いて の順番でシールを引き抜いて下さい。

- トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを2本とも引き抜いてから使用してください。
- トナーシールを引き抜くときは、トナーカートリッジを水平にしてください。立てたり、斜めにした状態で引き抜くと故障の原因になります。
- トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くとトナーがこぼれやすくなる原因になります。
- トナーカートリッジを振ったり、衝撃を与えたりしないでください。印刷面の汚れや、トナーこぼれ、故障の原因になります。
- 手や衣服を汚さないように注意してください。

- 6** トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。

